

Science Stationは、大学生・大学院生が主体となり、出前授業や各科学セミナーなどの企画・運営・サポート等を行っているNPO法人です。**生のサイエンス（科学）を、多くの人に体験してもらい、科学への好奇心を持ち続ける社会にしたい。**そんな想いを、日々活動を行っています。

活動メンバー
随時募集中！！

0. 設立の経緯

Science Stationは、東京大学木曾観測所で毎年行われてきた天文学体験セミナー「銀河学校」卒業生が中心となって立ち上げたNPO（非営利活動）法人です。銀河学校は、天文や宇宙などの研究に興味をもつ高校生が、数日間、観測所スタッフや大学生などと寝食をともにし、研究に用いられている観測設備を使って実際の天文学に触れるというセミナーです。このセミナーを通して、**“自分が銀河学校などで感じた科学の魅力を、多くの人に伝えたい”**という想いを抱いた卒業生が、第1回銀河学校開催当事に木曾観測所所長であった吉井謙教授を理事長として2004年に設立したのがNPO法人Science Stationです。



第1回銀河学校（1998）開催の様子。木曾観測所にて。

1. 活動内容・実績

現在では、学生スタッフは約120名。天文学に留まらない様々な分野の大学生・大学院生・スタッフの参加協力を得て、広い自然科学分野で教育普及活動を行っています。



「星の教室」



出前授業・施設見学



サイエンスカフェ



銀河学校

設立以来行ってきた活動として、以下のものがあります。

- ・ **中高生を対象とした「星の教室」** 東京大学木曾観測所における「星の教室」にアシスタント派遣を行い、50回の開催でのべ2,300名の長野県及び近隣の高校生に対して天文学の魅力を伝えるサポートを行いました。
 - ・ **高校生を対象とした「出前授業」** 全国の高校に講師が赴いて最先端の科学の講義を行う出前授業を50回のべ3200人の高校生に対して行い、大学での科学研究の面白さを伝える活動に積極的に取り組んでいます。
 - ・ **サイエンスカフェ** 街中の身近な喫茶スペース等を利用して、双方向の対話のとりやすいカフェ形式で大学の研究活動を紹介するイベントの企画運営を20回、1300人以上に対して行ってきました。
- その他、銀河学校、大学見学、関連するイベントへの出展なども積極的に行っています。

2. 最近の活動

JSTの「平成23年度科学コミュニケーション連携推進事業機関活動支援」の支援を受けて、小学生とその保護者を対象とした地域密着型のア天文学体験教室「親子で学ぼう！夏の信州星空キャンプ」を実施しました。



うまく組み立てられるかな？



自作の天体望遠鏡を使ってみよう！



最新の天文研究を面白く紹介。



朝は爽やかにラジオ体操！

～入会やNPOについての問い合わせ先はこちら～

連絡先：〒181-0015 東京都三鷹市大沢2-21-1 東京大学天文学教育研究センター内2010号室 NPO法人「Science Station」事務局
E-mail: SSadmin@sciencestation.jp TEL: 042-234-5027 FAX: 042-234-5087